

【放送部門】



🐾 放送部門では「オーディオメッセージ」「ビデオメッセージ」「アナウンス」「朗読」の4部門それぞれに、郷土の話題、郷土にゆかりのある作品を紹介します。日ごろから美しい言葉や映像、音を創り出そうと努力している全国の仲間が花火のまち大仙市大曲に集います。各県選りすぐりの作品を鑑賞し、考え抜かれた映像・録音構成や研ぎ澄まされた日本語の音声表現をお楽しみください。

【囲碁部門】



🐾 囲碁競技は都道府県団体戦（男女混合3名1チーム）、男子個人戦、女子個人戦、の3種目で開催されます。各都道府県を代表する高校生棋士たちが鳥海山の麓にあるこの由利本荘市で、2日間にわたって熱戦を繰り広げます。盤上に広がる無限の可能性から自ら信じる一手を刻み、勝利を目指して持てる棋力の全てをぶつけ合う高校生棋士たちの雄姿をご覧ください。

【将棋部門】



🐾 各都道府県を代表する高校生が、日本一の栄冠を目指し対局します。競技は男女別個人戦と男女別団体戦の4種目です。緊張感で張り詰め静まりかえった会場で、高校生棋士の熱く、激しい戦いが繰り広げられます。当日は、プロ棋士による決勝戦の大盤解説や出場選手への指導対局など、イベントもたくさん計画しています。ぜひ会場で将棋の魅力を体感してください。

【弁論部門】



🐾 弁論は、自らの意見や主張を聴衆に訴えかける、7分間のスピーチ競技です。各自が選んだテーマに基づき、独自の視点で論を展開し、言葉の力で相手を動かすことが求められます。大会ではスピーチ技術に加えて、論理的思考力や表現力も問われます。聴衆の心に響く弁論を通じて、参加者が互いに学び合い、成長する機会でもあります。次世代を担う若者たちが繰り広げる熱意と知性の世界観を感じ取ってください！

【小倉百人一首かるた部門】



🐾 各都道府県選抜チームが2日間にわたり熱戦を繰り広げます。百人一首の上の句が読まれた瞬間に、一斉に札を取る姿は圧巻です。「畳の上の格闘技」とも呼ばれる競技かるたは、心技体を鍛え、1対1で対戦する個人競技の面と、仲間で協力し合う団体競技の面があり、文化的・スポーツ的魅力を合わせ持ちます。本大会ではその年の日本一が決まります。また、全国の予選を勝ち抜いた3名が読手を務め、最優秀読手の栄冠を目指します。

【新聞部門】



🐾 各都道府県の新聞部・新聞委員会の代表が潟上市に集い、男鹿南秋地区を中心に取材に出かけ交流新聞を作成します。高校生記者たちが現地で取材した秋田の農業・伝統行事・自然や産業を、各班の個性が見える切り口で記事にしていきます。また、開会式では全国新聞専門部主催の「年間紙面審査」入賞校の表彰、大会期間中には参加各校の活動を伝えるポスター展示も行われます。高校生の努力の結晶をぜひ見に来てください。

【文芸部門】



🐾 文芸部門では、各都道府県の代表生徒が「文芸部誌」「散文」「詩」「短歌」「俳句」の5つの部門に分かれて、お互いの作品や創作活動について意見交換し研鑽を積みます。また、秋田の文化や自然に触れる文学研修、講師を招いた公開句会「なまはげマツハ」も計画しています。未来を担う若き文士たちが、「詩の国」と謳われる秋田に会することを心待ちにしています。

【自然科学部門】



🐾 自然科学部門では、全国の高校生達が身近な自然現象や環境問題、地域特有の災害や生物の研究などといった様々な研究テーマに取り組んだ成果の発表を聞くことができます。発表終了後の質疑応答の時間では、研究テーマに関する高度なやりとりが行われます。このほか、県内各地の魅力ある様々な施設や自然を巡る巡検研修、大学の先生による記念講演など、全国の参加生徒の皆さんを全力でおもてなしする準備を整えています。

【茶華道部門】



🐾 はるばる秋田に、そして会場に来てくださった皆様に、ほっとくつろげるひとときを提供させていただきます。おいしいお茶を、秋田ならではののお菓子とともに楽しみください。当日は情報部門の発表が同じ会場で行われておりますので、前後の時間帯にどうぞお立ち寄りください。

【情報部門】



🐾 プログラム体験やeスポーツ、VRゴーグルによるシミュレーションなど部活動の体験コーナーだけでなく、マイクロビットコンテストの受賞作品や工業高校の作品展示、デジタル探究活動内容の展示など秋田県の高校生が日頃取り組んでいる情報系の活動を紹介し、コンピュータの面白さや情報技術が私たちの生活に欠かせないものとなっていることなどをより多くの方に伝えたいと考えています。ぜひご来場ください。

【特別支援学校部門】



🐾 県内の特別支援学校15校が、秋田市文化創造館でステージ発表、美術・写真作品展示、作業学習製品販売等、日頃の学習の成果を発表します。各校の特色を生かした発表や作品、製品にご期待ください。大会の企画・準備には代表生徒6名をはじめ各校から多くの生徒が携わり、たくさんの方に楽しんでもらえるような取組やおもてなしを考えています。会場全体にあふれる秋田県特別支援学校のあたたかい雰囲気を感じにいらしてください。